

令和2年5月7日

保護者各位

長崎県立長崎工業高等学校長  
梅野剛

### 新型コロナウイルス感染防止対策に対応した学校再開について

新型コロナウイルス感染防止につきましては、本校においてもこれまで臨時休業措置を含む様々な対策を講じてきたところですが、5月11日より下記の点に留意して学校を再開することといたします。学校におきましても、引き続き十分な警戒を行うとともに、万全な対策を徹底した上で生徒への指導を行います。

つきましては、県教育委員会の方針に則った本校の対応についてお知らせいたします。保護者の皆様にもご理解をいただくとともに、ご家庭におかれましても感染予防へのご協力をお願い致します。

なお、登校に際して心配がある場合には、学級担任にご相談ください。

### 記

1. 5月11日（月）から5月22日（金）は、別紙のとおり分散・時差登校とする。
2. 感染症予防対策
  - (1) 毎朝の検温及び風邪症状の確認（教職員を含む）
  - (2) 朝のSHRにおいて登校生徒の健康状態確認
  - (3) 時差登下校の実施
  - (4) 可能な範囲でマスクの着用を推奨（登下校を含む） ※素材、手作り、色、柄等は問いません
  - (5) 授業における感染防止対策の徹底
  - (6) 手洗い・咳エチケットの徹底 ※液体せっけん・手指消毒液を設置
  - (7) 全校生徒が集まる集会の自粛
  - (8) 予防対策の啓発、健康観察等を踏まえた健康相談等の実施
3. 具体的な方策
  - (1) 登下校について
    - ①風邪の症状がみられる生徒及び体温が37.5℃以上の場合は登校を控え、自宅で休養させるとともに、学校へ連絡してください（欠席扱いにはなりません）。登校の際は、毎朝必ず家庭で検温し健康観察記録カードに体温を記入させ、保護者サイン後に持参させてください。
    - ②学年を指定して、時差登校するとともに、下校時間についても部活動（各部の状況に応じて）により時差を設け、公共交通機関での混雑の緩和を図ります。詳細については別添のとおりですが、趣旨を踏まえ指示された時間の範囲で登下校をしてください。
  - (2) 授業について
    - ①生徒数が教室の収容人数のおよそ2分の1になるように工夫します。
    - ②授業中も極力窓を開けて授業を実施するなど、教室等の換気を徹底します。
    - ③近距離の会話や大声での発声を控え、グループワークや生徒同士の対面学習を控えます。
  - (3) 部活動について  
密閉、密集、密接が生じないように配慮し、感染拡大防止策を講じた上で再開します。
4. 今後の対応の変更等の連絡について  
5月25日（月）からは、通常どおり学校を再開しますが、今後の感染拡大の状況によっては対応を見直すことがあります。学校からの配布物、ホームページ、メールメイトを通じて連絡をいたしますのでご確認をお願いします。

## 令和2年度5月（11日から22日）の分散・時差登下校について

- 1 目的 新型コロナウイルス感染予防のため
- 2 期間 5月11日（月）～22日（金）
- 3 方法 登校：学年単位で登校時刻を分散する。  
下校：部活動により、下校時刻を分散する。
- 4 対象および登下校時刻

- (1) 登校 各クラスを半数（出席番号が奇数をA班、偶数をB班）に分けて登校する。  
※機械システム科2・3年生は、造船コースをA班、電子機械コースをB班とする。  
※建築科全学年は、A班を実習A班、B班を実習B班とする。

学 年	3 学年	2 学年	1 学年
登校終了時刻	8時25分までに登校	8時40分までに登校	8時55分までに登校
朝読の開始時刻	8時25分	8時40分	8時55分
SHRの開始時刻	9時05分		
1校時開始時刻	9時20分		
	4 5 分 授 業		
掃除の開始時刻	15時15分		
SHRの開始時刻	15時30分		
部活動の開始終了	各部活動により設定		
5月11日（月）	A班	A班	A班
12日（火）	B班	B班	B班
13日（水）	A班	A班	A班
14日（木）	B班	B班	B班
15日（金）	A班	A班	A班
18日（月）	B班	B班	B班
19日（火）	A班	A班	A班
20日（水）	B班	B班	B班
21日（木）	A班	A班	A班
22日（金）	B班	B班	B班

※時間は目安の時間とします。バス・JR等のダイヤを確認してください。

※補習を実施する際は、後日お知らせします。

- 2) 下校 原則として部活動毎の学年分散下校（各部活動の状況による）をする。

### 5 部活動

- 1) 登校生徒及び自宅待機生徒についても参加可能とする。ただし、自宅待機生徒については部活動に登校する際は、午後3時30分を目安に登校する。また部室内での「3密」にならないよう待機場所として、視聴覚教室、グラウンドスタンドや体育館周辺などを利用する。